



(1) 稻澤操車ヤード全景

一日四千輛の貨車を操車する稻澤ヤードの工事

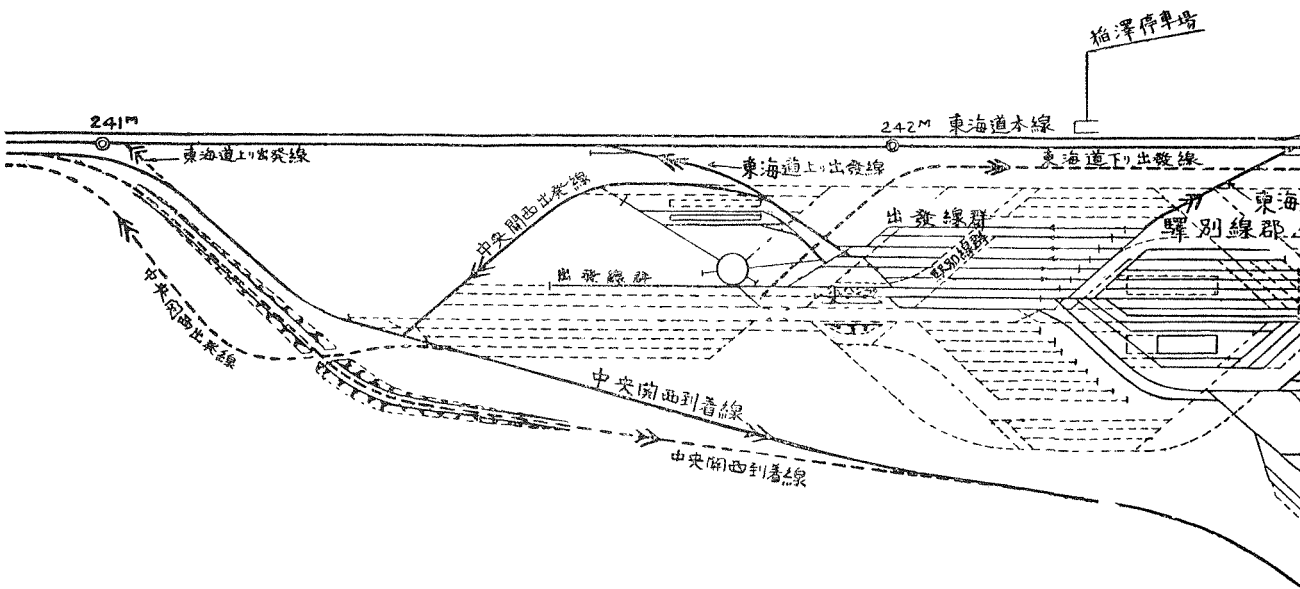
稻澤操車ヤードの工事

東海道線を汽車で往復する毎に名古屋附近の郊外で此の大工事の状況を眺められた讀者は又爰に記憶を新にせられるべであらう。

寫眞の左方に白く見ゆるは土取場の跡にして、此の凹地は第二期工事迄には石炭ガラにて自然埋戻しをされる豫定である。之は第一期工事を必要限

度に留めて利用の經濟を計られたのである。

稻澤操車場の設計は一日四千車乃至五千車を操車するに足る大規模のもので、現在の稻澤驛を中心とし、東海道線に平行し、東西約三哩半南北約十六鎮總面積約二十五萬坪に亘り總線路延長四十五哩に達する豫定である。而して此の工事費は大約一千萬圓の豫定である。



(2) 稻澤操車ヤード平面圖